

2021 年 7 月 7 日
池田薬草株式会社

独自素材「スダチ果皮エキス末」による内臓脂肪の減少効果に関する
徳島県および徳島大学との共同研究の論文が
国際学術誌「Food Science & Nutrition」に掲載されました。

1. 概要

この度、池田薬草株式会社（徳島県三好市、代表取締役・三浦宏之）と徳島県立工業技術センター（新居佳孝課長）および徳島大学大学院医歯薬学研究部代謝栄養学分野（阪上浩教授、堤理恵講師、川上歩花院生）との共同研究の成果が、国際学術誌「Food Science & Nutrition」（掲載日：2021 年 6 月 15 日）に掲載されました¹⁾。

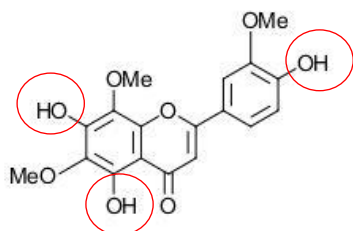
当社は、第一工業製薬株式会社（京都市、代表取締役会長兼社長・坂本隆司）の子会社であり、これまでライフサイエンス分野における機能性素材の開発を、地域の産学官連携をもとに推進してまいりました。その一環として、スダチチンを含むスダチ果皮エキス末（商品名：“Sudachin®”）を配合したサプリメントを用いて 12 週間のヒト臨床試験（プラセボ対照二重盲検試験）を実施したところ、層別解析（内臓脂肪 100 cm² 以上）において試験開始前後で内臓脂肪の有意な減少を確認し、上記国際学術誌に掲載されました。

引き続き、この独自素材「Sudachin®」の様々な機能性を解明し、新たな健康食品の開発を推進してまいります。さらに、徳島県に位置する企業として、すだちの一層のブランド力向上を目指し、“Sudachin®”やスダチチンの機能性研究を産学官連携のもと進めてまいります。

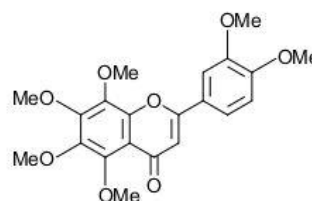
¹⁾ 掲載論文 URL: <https://doi.org/10.1002/fsn3.2339>

2. スダチチンとは

徳島県や徳島大学における基礎研究により、スダチチンには体重増加抑制作用や抗炎症作用を有していることがわかっています。また、スダチチンは、高血糖、インスリン抵抗性の改善などの抗糖尿病作用や抗認知機能などが報告されているシークワーサーなどに多く含まれるノビレチンと化学構造が類似しています。これらのことから、スダチチンには内臓脂肪への影響のみならず、様々な薬理作用が期待されています。



構造式 1 スダチチン



構造式 2 ノビレチン

本件に関する連絡先
池田薬草（株）敷島康普
0883-72-5320